

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 2 区分

【発行日】平成30年4月12日 (2018.4.12)

【公開番号】特開2017-155789(P2017-155789A)

【公開日】平成29年9月7日 (2017.9.7)

【年通号数】公開・登録公報2017-034

【出願番号】特願2016-37828(P2016-37828)

【国際特許分類】

F 1 6 H 57/04 (2010.01)

F 1 6 D 65/00 (2006.01)

【F I】

F 1 6 H 57/04 H

F 1 6 H 57/04 J

F 1 6 D 65/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成30年2月26日 (2018.2.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

インプット軸とアウトプット軸との間で動力を変速し、前記アウトプット軸または前記アウトプット軸上に設けられる回転体の回転を制動／許容するためのブレーキを備えるトランスミッションに用いられるトランスミッションケースであって、

前記アウトプット軸の周囲を取り囲む円周面が形成され、

前記円周面には、前記ブレーキに含まれるブレーキプレートをスプライン嵌合させるための複数のスプライン溝が周方向に並んで形成され、

前記スプライン溝の 1 つには、前記トランスミッションケースに取り付けられるオイルパンに対して上方から上下方向に対向する位置に、オイルを前記オイルパンに向けて排出する排出穴が形成されており、

前記排出穴が形成されている前記スプライン溝は、最下に位置する前記スプライン溝に対して前記回転体の回転方向の下流側に位置している、トランスミッションケース。

【請求項 2】

インプット軸とアウトプット軸との間で動力を変速し、前記アウトプット軸または前記アウトプット軸上に設けられる回転体の回転を制動／許容するためのブレーキを備えるトランスミッションに用いられるトランスミッションケースであって、

前記アウトプット軸の周囲を取り囲む円周面が形成され、

前記円周面には、前記ブレーキに含まれるブレーキプレートをスプライン嵌合させるための複数のスプライン溝が周方向に並んで形成され、

前記スプライン溝の 1 つには、前記トランスミッションケースに取り付けられるオイルパンに対して上方から上下方向に対向する位置に、オイルを前記オイルパンに向けて排出する排出穴が形成されており、

前記排出穴は、上下方向に延び、上下方向に開放されている、トランスミッションケース。